

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市学校保健会
2 開催日時	平成30年3月5日(月) 14:00~15:00
3 開催場所	河内長野市役所 5階 501会議室
4 会議の概要	① 平成29年度学校保健事業 ② 今年度の取組みについて(各部会より) ③ 平成30年度の学校保健行事 ④ その他 ・三師会の輪番の確認
5 公開・非公開の別 (理由)	公開 (一部個人情報扱う時には非公開)
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 子ども未来部 教育指導課 (内線 747)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

平成 29 年度 第 2 回河内長野市学校保健会 (報告)

○平成 30 年 3 月 5 日 (月) 14:00~

○河内長野市役所 5 階 501 会議室

○出席者・・・坂本委員 (会長) 中林委員 (副会長)、泉谷委員、飯谷委員、古谷委員
牧野委員、築瀬委員、成山委員、宮園委員、角田委員、西田委員、藤村委員、
川端委員、奥野委員、黒田委員、<事務局：森本、坂本、石黒>

議 題

① 平成 29 年度学校保健事業について

○学校保健研修会について (担当：医師会)

- ・演題「湿潤療法を学ぶ・体験する」講師：福田診療所 院長福田弥一郎氏
- ・参加者 54 名

○成長曲線について

- ・今年度は、医師会の協力のもと児童生徒全員の 2 計測をシステムに入力し、それを市医師会小児科医師で判読し、「要受診」「経過観察」を抽出する。学校から結果を家庭通知する。経過観察の者は、今年度は、3 学期に学校で 2 計測をし、その結果をシステムに入力し、もう一度判読する。
- ・H30 年度も継続 (1 学期から行う)

○運動器検診について

- ・引き続き今までどおり実施する。(3 年目に入る)
- ・3 月末に大阪府教育庁よりマニュアルが出る予定

② 今年度の各 (部) 会の取組みについて (三師会・各部会・幼稚園より報告)

=医師会 (泉谷委員・飯谷委員) =

○成長曲線について

- ・受診 ⇒ 結果をつなげて行く ⇒ H30 年度へ継続

○感染症について (インフルエンザ) 資料参照

- ・今年度は、インフルエンザ B 型が早く流行し、A 型が流行した。A 型と B 型が混在

=歯科医師会 (牧野委員) =

○学校単位で違いがあるのか? ⇒ H30 年度の課題

- ・給食の残量⇒市で把握する。今も残量 (重さ) については、毎日調べている。
- ・歯科から見れば、小学生の 3 年 4 年の生えかわりの時期に噛めないため、残食が増えるのでは?
- ・食缶コンテストなどしている学校がある。(西田委員)
- ・食事と歯みがきのつながり
- ・歯磨きタイム (音楽を流す⇒条件反射音楽を聴くと自然に歯みがきをしている)
- ・近隣市に比べれば、残食は少ない (事務局：森本)

○健康を口からみていく (成長曲線、薬物乱用防止教育) 等、三師会がつながりを持って子どもたちの健康をみていく。

○少子化だからできることをやっていきたい。

- ・学年単位で「成長の物語」を作る
- ・子どものフィードバックできる事

○保健室も養護教諭が一人では、回っていない感がある。(多忙) 複数いるのでは・・・
=薬剤師会(築瀬委員・成山委員)=

○環境衛生検査結果報告(秋の飲料水・照度検査・空気検査)

飲料水検査 ・各校異常なし

照度検査 ・反射板にアルミホイルを貼っている学校もある。

・全体的に暗い

空気検査結果は、H30年度第1回目に出します。

○市薬剤師会として、薬剤師による薬物乱用防止教育を中学生対象にできた。学校薬剤師に依頼してください。

薬物乱用防止教育(お薬教育含む)は、早い時期から必要と考えられるので、小学校でも取り組みをしたい。すでにやっている学校もあるが・・・。手を出してからでは、遅い。

富田林市では、学校薬剤師が小中全部やっている。

「お薬のいらない健康な体」全20校で取組みたい。

薬剤師が行う薬物乱用防止教育については、長野警察や保護司も一緒になって取り組んでもらいたい。

・高橋Drの講演など組めないか?(医師会:中林委員)

・アルコール、たばこは、早い段階から取り組み必要(薬剤師会:築瀬委員)

=保健主事会(奥野委員、黒田委員)=

○資料参照

○南花台中(奥野委員の勤務先)の学校保健委員会の様子について報告

・学校保健委員会(7月と2月の年2回) ・保健だよりの発行

・時間は、タイトである ・保護者から校医に質問もある(保護者と校医のつながり)

=養護教諭(藤村委員・川端委員)=

○資料参照

=三日市幼稚園(角田)=

○園児の心臓病⇒保育活動において制限が有る

・小中学校で使用している「学校生活管理指導表がない」

今は、とりあえず母子Cにある様式を使っている

○幼小で情報の共有を

=富田林保健所=

○情報提供します。(たばこ、感染症等、いろいろ聞いてください)

③ 平成30年度学校保健行事について

○現在、定期健康診断予定作成中

④ その他

○H30年度三師会の担当について(資料あり)

・H30年度は、歯科医師会担当で副会長と学校保健会研修会段取りをお願いします。

平成29年度 第2回河内長野市学校保健会 次第

平成30年3月5日(月) 14:00～
河内長野市役所 5階 501会議室

議 題

1、平成29年度学校保健事業について

2、今年度の各(部)会の取組みについて

①医師会

②歯科医師会

③薬剤師会

④保健主事部会

⑤養護教諭部会

⑥三日市幼稚園

3、平成30年度の学校保健事業について

4、その他

平成29年度 河内長野市学校保健会委員名簿

(敬称略・順不同)

	氏 名	委 員 役 職
	委員 坂本 健二	河内長野市立天見小学校 校長 (市教研保健主事部会世話役)
	委員 中林 才治	河内長野市医師会 会長
	委員 古谷 昌義	河内長野市歯科医師会 副会長
	委員 築瀬 裕彦	河内長野市薬剤師会 会長
5	委員 宮園 将哉	大阪府富田林保健所 所長
	委員 泉谷 徳男	河内長野市医師会 副会長
	委員 飯谷 秀美	河内長野市医師会 理事
	委員 牧野 仁志	河内長野市歯科医師会 学校歯科医会団体長
	委員 成山 嘉二	河内長野市薬剤師会 副会長
10	委員 西田 哲	河内長野市立三日市小学校 校長 (市教研養護教諭部会世話役)
	委員 角田 雅彦	河内長野市立三日市幼稚園 園長
	委員 奥野めぐみ	河内長野市立南花台中学校 教諭 (市教研保健主事部会中学校部長)
	委員 黒田 智子	河内長野市立長野小学校 教諭 (市教研保健主事部会小学校部長)
	委員 藤村 博子	河内長野市立東中学校 養護教諭 (市教研養護教諭部会中学校部長)
15	委員 川端 直子	河内長野市立楠小学校 養護教諭 (市教研養護教諭部会小学校部長)

教育委員会事務局	子ども未来部 教育指導課 (担当:石黒)
----------	----------------------

医師会資料

- ・大阪府感染症発生動向調査週報

薬剤師会資料

- ・照度測定結果一覧表
- ・飲料水測定結果一覧表

保健主事部会資料

- ・研究テーマ「健康なくらし」

養護教諭部会資料

- ・研究テーマ「心身のすこやかな成長を導く健康教育をめざして」

事務局資料

資料① 平成29年度インフルエンザ様疾患による臨時休業の報告

資料② 学校保健担当部会輪番表

資料：河内長野市薬剤師会

照度測定結果一覧表

平成 29年11月1日～

11月30日

河内長野市薬剤師会

	教		室			の			照		度		abe	明暗比	測定 月日	測定 時刻
	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	max	min					
外	213	211	193	257	271	195	415	499	250	499	193	273	2.6	11/14	11:00	
外	72	84	71	150	170	88	305	369	145	369	71	162	5.2			
外	591	495	511	779	808	535	2180	2480	2470	2490	495	1205	5.0	11/7	8:58	
外	289	269	334	847	352	397	1704	1921	2280	2280	269	936	8.5			
外	835	908	973	1468	1527	1031	2410	2830	2380	2830	835	1593	3.4	11/13	14:00	
外	516	472	788	1300	1284	1120	2220	2050	2310	2310	472	1340	4.9			
外	850	1150	1250	1300	1550	1850	2400	2500	2850	2850	850	1744	3.4	11/6	13:50	
外	650	600	700	950	1250	1350	2050	2100	2850	2850	600	1389	4.8			
外	250	240	290	260	300	280	280	280	260	300	240	270	1.2	11/14	14:40	
外	15	15	15	35	15	10	40	40	30	40	10	25	4.0			
外	810	660	740	1210	1400	1250	2150	2220	2830	2830	810	1380	4.0	11/21	14:00	
外	270	180	230	345	405	405	1700	1770	2200	2200	180	830	12.0			
外	914	951	733	805	777	673	443	852	588	951	443	710	2.1	11/21	10:00	
外	231	222	188	100	124	103	53	74	82	231	53	131	4.4			
外	510	380	358	551	472	538	703	543	875	875	358	828	2.3	11/15	14:00	
外	235	151	78	205	201	212	509	465	620	509	78	297	6.5			
外	282	265	291	295	205	189	495	488	532	532	189	303	2.8	11/20	15:00	
外	11	15	15	19	22	23	93	120	170	170	11	54	15.0			
外	450	450	470	500	550	500	3000	3000	3000	3000	450	1315	6.0	11/28	10:30	
外	450	450	470	550	550	500	3000	3000	3000	3000	450	1320	6.0			
外	204	228	182	285	319	312	8300	3500	1834	8300	182	1685	45.0	11/10	10:00	
外	703	742	821	829	740	802	504	728	533	742	504	899	1.5	11/2	12:55	
外	338	281	153	166	138	112	125	113	104	338	112	170	3.0			
外	1140	1280	1440	1270	1980	1810	5010	3820	2970	5010	1140	2280	4.4	11/21	13:00	
外	560	642	840	1060	1220	1160	4920	2820	3120	4920	560	1816	8.8			
外	1500	2130	2370	630	820	900	650	630	710	2370	630	1149	3.8	11/28	13:00	
外	245	391	422	495	497	433	443	507	537	537	245	448	2.2	11/14	10:00	
外	22	19	20	10	15	34	11	14	44	44	10	21	44.0			
外	240	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	8.0	11/30	10:03	
外	179	187	188	270	239	219	452	511	449	511	179	300	2.9	11/17	11:00	
外	1000	1000	1000	280	280	280	3000	3000	3000	3000	280	1422	11.0	11/28	11:00	
外	100	1000	1100	300	540	480	3000	3000	3000	3000	300	1500	10.0			
外	1578	2220	1960	912	938	878	432	458	543	2220	912	1054	6.4	11/16	10:30	
外	1306	1760	1651	539	499	406	278	268	201	1760	201	767	8.7			
外	913	1810	1729	1511	2230	2310	3200	2980	4180	4130	913	2032	4.6	11/22	14:00	
外	723	1135	1476	1386	2080	2110	3050	2320	3970	3970	723	2027	5.5			
外	500	500	490	740	540	880	700	750	700	750	490	620	1.5	11/9	9:15	
外	100	90	80	60	80	80	170	280	230	280	60	130	4.7			

照度測定結果一覧表

平成 29年11月1日～

11月30日

河内長野市薬剤師会

学校名	条件	照度											明暗比	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	max	min		abe
千代田小	点灯	290	256	143	267	238	235	248	249	225	290	143	244	2.0
	消灯	101	110	95	120	135	132	131	108	120	135	95	117	1.4
長野小	点灯												633	3.0
	消灯	493	475	361	630	626	554	930	390	267	930	267	525	3.5
小山田小	点灯	1050	1039	750	1285	1258	990	1430	1430	1050	1440	780	1141	1.9
	消灯	600	534	385	630	650	612	930	983	757	983	385	630	2.5
天野小	点灯												1111	2.1
	消灯	850	650	500	1100	1150	600	1400	1050	750	1400	500	894	2.8
高向小	点灯	220	200	170			160	215	215	70		70	225	5.0
	消灯	10	10	10	15	20	20	25	30	40	40	10	25	4.0
三日市小	点灯	373	350	700	1000	1000	880	1100	950	750	1100	700	800	1.3
	消灯	115	125	145	150	175	225	215	210	210	225	115	175	2.0
加賀田小	点灯	358	588	364	630	617	284	813	458	226	656	226	492	2.0
	消灯	120	113	92	107	105	122	103	89	75	122	75	103	1.6
天見小	点灯	175	183	200	243	273	270					175	263	2.0
	消灯	51	67	71	76	82	95	130	135	153	153	51	96	3.0
城小	点灯	223	193	160	210	201	168	240	206	158	240	158	196	1.5
	消灯	15	15	18	19	20	20	24	24	17	24	15	19	1.6
石仏小	点灯	300	500	300	300	330	350	300	330	330	360	300	320	1.0
	消灯	500	500	500	500	500	550	500	500	550	550	500	510	1.0
川上小	点灯	241	224	211		274	196	298	253	138		138	238	2.2
	消灯	151	144	124	181	179	148	174	165	107	181	107	152	1.7
美加の台小	点灯	525	528	580	450	458	556	508	481	347	580	347	490	1.7
	消灯	292	346	380	294	251	240	232	209	203	380	203	271	1.8
南花台小	点灯	1640	1290	1100	1910	1470	1056	2330	2020	1500	2330	1056	1590	2.2
	消灯	824	549	372	1031	875	785	1466	1335	1008	1466	372	916	3.9
長野中	点灯													
	消灯	1290	1180	1055	1130	978	935	1058	840	793	1290	793	1028	1.6
東中	点灯			210			250	202	196	221		196		2.2
	消灯	13	11	8	13	12	9	13	12	10	13	8	11	1.6
千代田中	点灯			280			200			180		200		
	消灯	300	300	120	200	240	100	240	240	120	300	100	200	3.0
西中	点灯	362	404		428	474	439	432	381	370	474	340	410	1.1
	消灯	115	112	130	136	144	152	180	180	190	190	112	148	1.7
加賀田中	点灯	280	220	200	240	240	240		180	180		180	231	1.6
	消灯	620	500	230	470	470	400	320	200	200	620	200	378	3.0
南花台中	点灯	813	942	1025	805	1387	1280	637	872	887	1387	887	898	2.4
	消灯	440	480	540	350	384	520	300	430	480	540	300	436	1.8
美加の台中	点灯	834	811	877	893	1031	1045	1214	1204	1195	1294	811	1020	1.6
	消灯	470	595	613	694	851	855	947	1035	812	1035	470	764	2.2
三日市幼	点灯		280	180						280		180		
	消灯	60	40	30	50	50	40	50	40	30	60	30	43	2.0

照度測定結果一覧表

平成 29年11月1日～

11月30日

河内長野市葦割師会

測定場所	採光側方位	室外照度	天気	判定	まぶしさ					室内照明	黒板照明
					最前列	最後列(窓側)	最後列(上部)	黒板の右側	教室の右側	本数	本数
なかよし教室 3-4	東	181	雨		無	無	無			6×2本	2本
	南	5270	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	4+2×3本	2本
	5-2	南	15000	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	9×2本
6-1	南	3000↑	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	3×6	—
ひまわり3	南	850	雨	否	無	無	無	廊下	廊下	9×2本	1本
4-1	南		晴					廊下	廊下	6×2本	2本
第二理科室	北	2000↑	晴	良	無	無	無	窓	窓	9×2本	
3-1	南	6850	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	8×2本	2本
1-2 南館	東南	2120	雨	否	無	無	無	廊下	廊下	4×2+2本	1本
5年ルーム	南	3000	晴	良				廊下	廊下	6×2本	2本
2-2	南東	19990↑	晴		無	有	無	廊下	廊下	6×2本	2本
第2理科室	東	1801	晴	良	無	無	無	窓	窓	9×2本	2本
3-1	南南西	10000↑	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	9×2本	2本
集会室	西	13560	晴	良	無	無	無	窓	窓	18×2本	—
パソコン室	東	5400	雨	良	無	無	無	窓	窓	18×2本	2本
2-2	東	3000↑	曇		無	無	無	廊下	廊下	9×2本	—
第二技術室	東	1600	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	9×2本	3本
RF英語教室	南	3000	晴	良	—	—	—	廊下	廊下	6×2本	
理科室I	東	3000	晴	良	無	無	無	窓	窓	6×2本 &3×4本	2本
1-1	南	19000	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	8×2本	2本
にっこり ルーム	東	3000↑	晴	良	無	無	無	廊下	廊下	6×2本	—

飲料水測定結果一覧表

平成29年11月14日
河内長野市薬剤師会

検体採取場所	遊離残留塩素	色度	濁度	臭気	味	一般細菌	大腸菌
千代田 小 手洗い場	0.1以上	5以下	2以下	異常でない	異常でない	100以下	検出されない事
長野 小 1F手洗い場	0.5	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
小山田 小 1F手洗い場	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
天野 小 1F手洗い場	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
高向 小 1F保健室外手洗い場	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
三田市 小 1F保健室	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
加賀田 小 保健室	0.5	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
天見 小 1F保健室手洗場	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
楠 小 保健室前	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
石仏 小 1F手洗い場	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
南花台 小 1F廊下手洗場	0.2	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
川上 小 1F保健室	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
美加の台 小 保健室	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
長野 中 運動場手洗い場	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	1/ml	陰性
東 中 1F保健室	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
千代田 中 1F下足室前	0.6	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
西 中 1F保健室	0.2	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
加賀田 中 1F保健室	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	2/ml	陰性
南花台 中 1F保健室	0.2	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
美加の台 中 1F保健室手洗場	0.4	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
三田市 幼 北トイレ前水道	0.3	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性
	0.8	0.5度未満	0.1未満	異常なし	異常なし	0/ml	陰性

※すべて薬剤師会にて検査

飲料水測定結果一覧表

平成29年11月14日
河内長野市薬剤師会

	塩化物イオン 200mg/以下	有機物(TOC) mg/l	ph 5.8~8.6	水質基準 適非 (左記については)
千代田 小	12.0	0.8	7.6	適合
長野 小	12.0	0.8	7.5	適合
小和田 小	12.0	0.7	7.6	適合
天野 小	10.0	0.7	7.4	適合
高向 小	11.0	0.6	7.4	適合
三田市 小	10.0	0.7	7.4	適合
加賀田 小	9.8	0.7	7.3	適合
天見 小	9.9	0.7	7.2	適合
楠 小	12.0	0.7	7.5	適合
石仏 小	10.0	0.7	7.4	適合
南花台 小	9.8	0.7	7.3	適合
川上 小	9.9	0.6	7.3	適合
美加の台 小	9.9	0.8	7.3	適合
長野 中	12.0	0.8	7.6	適合
東 中	12.0	0.8	7.7	適合
千代田 中	12.0	0.7	7.6	適合
西 中	9.9	0.7	7.1	適合
加賀田 中	10.0	0.7	7.3	適合
南花台 中	9.7	0.7	7.3	適合
美加の台 中	9.9	0.7	7.4	適合
三田市 幼	12.0	0.7	7.4	適合

資料：河内長野市医師会

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成 30) 年 第 7 週 (2 月 12 日~2 月 18 日)

今週のコメント

~インフルエンザ~ 手洗い、咳エチケットが重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 減少」

第 7 週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は前週比 3.6%減の 1,553 例であった。小児科定点疾患、眼科定点疾患の定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 4.6、1.7、0.5、0.4、0.3 である。

感染性胃腸炎は前週比 4%減の 903 例で、南河内 7.5、中河内 6.2、泉州 5.7、大阪市北部 5.1 の順である。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 10%減の 334 例で、南河内 3.4、大阪市南部 2.8、大阪市西部 1.9、豊能・泉州 1.8 であった。

RS ウイルス感染症は 1%増の 100 例で、大阪市北部 1.6、南河内 1.1 である。

流行性角結膜炎は 27%増の 14 例であった。

インフルエンザは 29%減の 7,951 例で、定点あたり報告数は 26.2 である。大阪市西部 39.3、南河内 37.5、大阪市北部 35.2 となり、その他のブロックは警報レベル開始基準値の 30.0 を下回った。

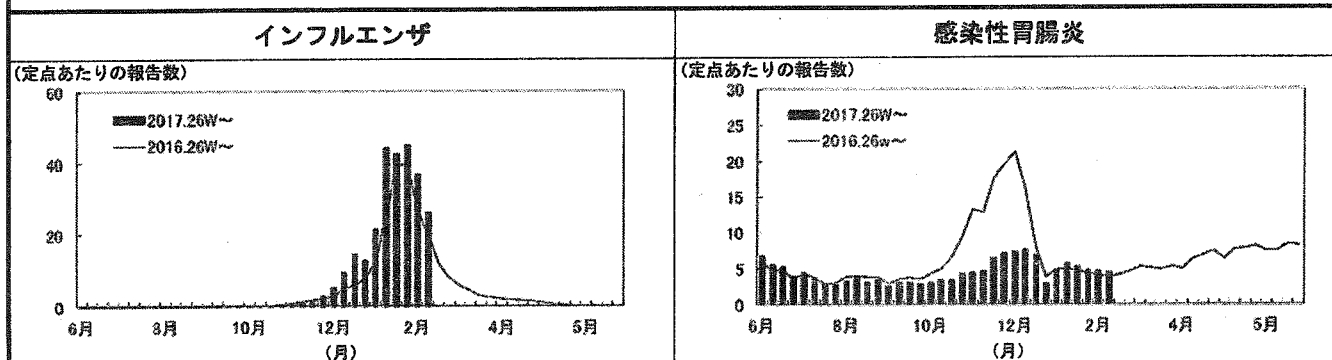


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成 30)年 第 7 週 2 月 12 日-2 月 18 日)

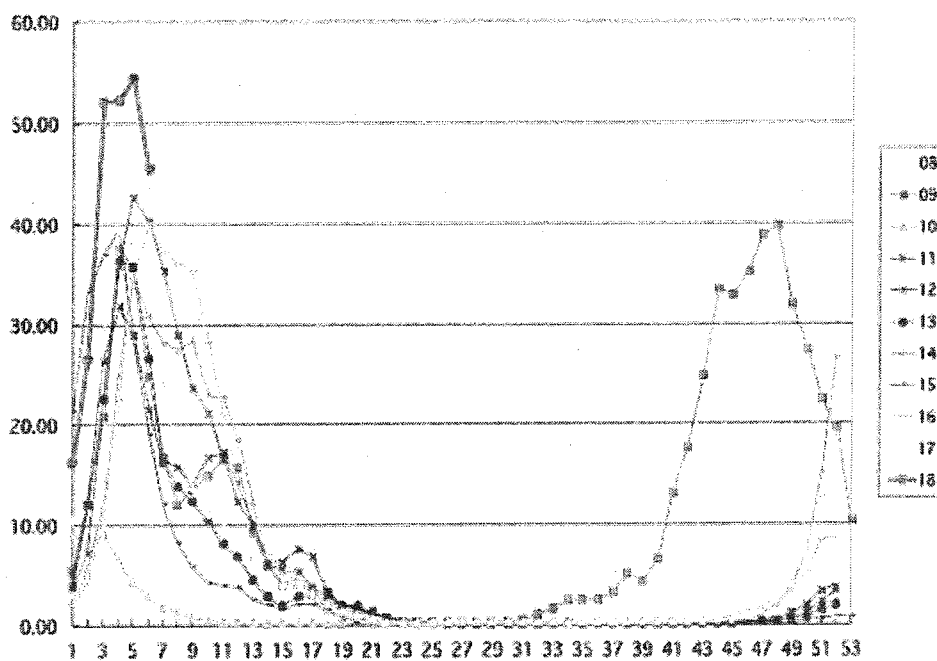
第 7 週の順位	第 6 週の順位	感染症	2018 年 第 7 週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2017 年 第 7 週の 定点あたり 報告数	2018 年 第 7 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.6	4%減	3.9	10 歳-14 歳_13%
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.7	10%減	1.9	6 歳_15%
3	3	RS ウイルス感染症	0.5	1%増	0.5	1 歳未満_46%
4	4	突発性発しん	0.4	34%増	0.4	1 歳_53%
5	5	流行性角結膜炎	0.3	27%増	0.2	20 歳以上_64%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	26.2	29%減	20.2	20 歳以上_25%

インフルエンザ過去10年間との比較グラフ(2/27更新)

インフルエンザ 過去10年との比較

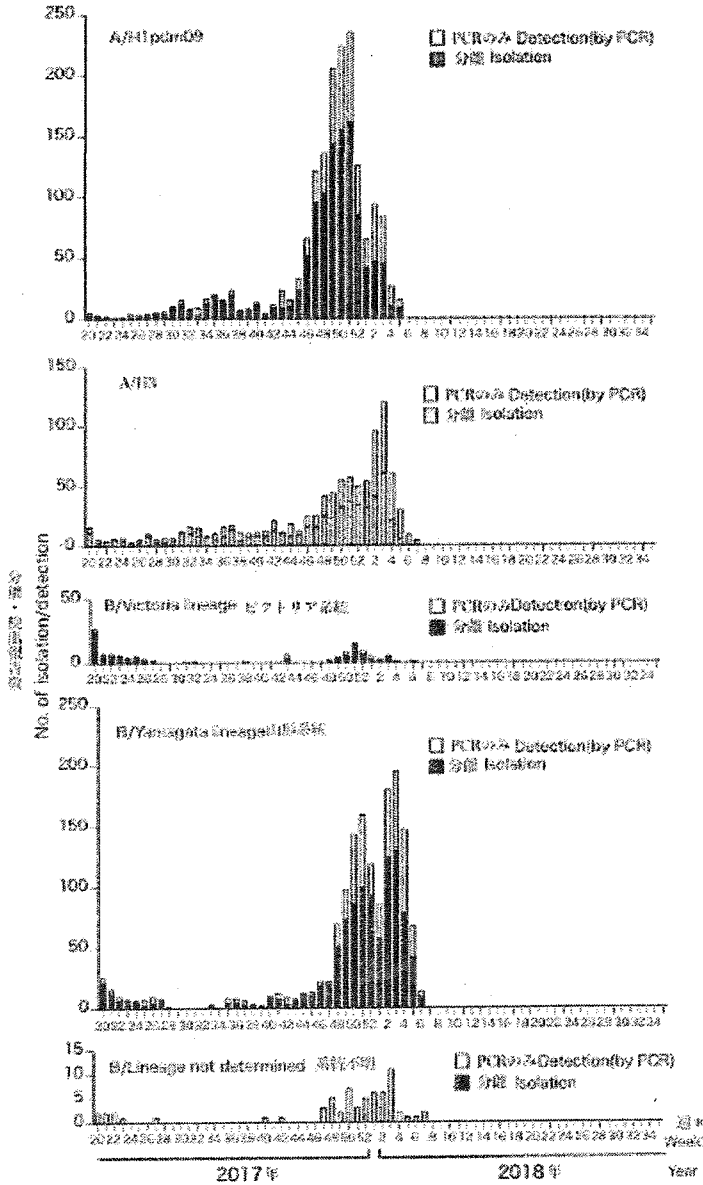
●●ご覧になる時はリロード又は再読み込みボタンを押してください●●

Influenza cases reported per sentinel weekly [定点当たり報告数]



週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2017年第20週～2018年第7週
 (約毎週生じた検出情報：2018年2月18日現在報告分)

Weekly reports of influenza virus isolation/detection, week 20 of 2017 to week 7 of 2018, Japan
 (Infectious Agents Surveillance Report as of February 18, 2018 from public health institutes)



(データは現在週別上の報告情報に限りて掲載されています) *検出報告済
 各都道府県等地方衛生所等から、毎週等々検出・検出報告を週ごとに示します。
 (*Week of specimen collection
 (Data for current and previous weeks will be updated by additional reports.)

資料：事務局

平成29年度 インフルエンザ様疾患による臨時休業の報告について

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 1 日)

◎対 象 幼稚園 1 園
小学校 13 校
中学校 7 校

1、臨時休業を実施した学校数

幼稚園・・・ 1園中 0園
小学校・・・ 13校中 13校
中学校・・・ 7校中 6校

2、学校、学年、学級閉鎖別（のべ数）

学校閉鎖 0学校
学年閉鎖 17学年 (26学級)
学級閉鎖 71学級

3、学年別休業数（のべ数）

学 年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
閉鎖学級数	15	9	9	11	12	14	9	12	6

*学年閉鎖は、対象となった学年の学級数で数えています。

4、閉鎖期間（停止期間）

1日・・・ 1学級
2日・・・ 9学級
3日・・・ 63学級 65%
4日・・・ 22学級 23%
5日・・・ 2学級

*学年閉鎖は、対象となった学年の学級数で数えています。

*土日も含む

5、その他

- ・今年、インフルエンザ B型が非常に多かった。
- ・今年、流行時期が早く閉鎖の報告の最初は、10月3日であった。
大阪府下で一番早かった。
- ・今年、特に 1/22 (月)～1/28 (日) の1週間に閉鎖の報告数が多く 30学級であった。全閉鎖の31%であった。
- ・閉鎖の期間は、3日間とするところが多かった。

学校保健会副会長及び学校保健会研修会担当順

年度	27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度	
学校保健会 副会長	歯科医師会		薬剤師会		医師会		歯科医師会		薬剤師会		医師会	
研修会担当	歯科医師会		薬剤師会		医師会		歯科医師会		薬剤師会		医師会	
	開	閉	開	閉	開	閉	開	閉	開	閉	開	閉
あいさつ順	歯	薬	薬	医	医	歯	歯	薬	薬	医	医	歯

資料：保健主事部会

養護教諭部会

地区保健主事連絡協議会実践交流会 河内長野市の取り組み

保健主事 (小・中)

〈研究テーマ〉
健康なくらし

1. はじめに

保健主事部会では、児童や生徒の生涯を通じた健康で豊かな生活の実現をめざして、今年度も引き続き「健康なくらし」というテーマで取り組みをおこなうことを確認し、研修をすすめることにした。

2. 研究経過

- 4月26日 市教研総会 部長・副部長の確認 研究テーマの検討と設定 主な年間計画
- 5月12日 市教研運営委員会専門部長会 事業計画・地下水・予算執行について
- 6月15日 市小中保健主事部会 (南花台中学校)
「定期健康診断の反省」「秋の研修集会について」
- 6月20日 府保健主事部会総会・講演会 (ホテルアウリーナ大阪) 事業報告・計画
ふるかわカウンセリング研究所 古川 英明氏
『歌で考える子供と保護者の対応』
- 6月30日 地区保健連絡協議会総会・研修会 (羽曳野市民会館別館)
立命館大学 宮口 幸治氏
『子供たちを被害者にも加害者にもしないために』
- 8月 3日 第57回近畿学校保健主事研究協議会堺滋賀大会 (栗東芸術文化会館さきら)
- 8月25日 第24回 新任保健主事研修会 (ホテルアウリーナ大阪)
- 11月 8日 秋の研究集会 保健主事部会・養護教諭部会合同講演会
和歌山県立医科大学 那須 亨氏
『救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと、学校として救急車が来るまでに「できること」「すべきこと』
- 2月13日 第54回大阪府小・中・高等学校保健主事合同研修会 (ホテルアウリーナ大阪)
朝日大学 白石 豊氏 『心の上手な育て方』
実践発表
藤井寺市立藤井寺西小学校「子どもたちの健康づくり推進にむけて」
泉大津市立誠風中学校「タバコの害について」
大阪府立堺上高等学校「高校生の喫煙に関する意識について」
- 2月15日 市小中保健主事部会 (南花台中学校)
「今年度の反省・次年度にむけて」
- 2月23日 地区保健連絡協議会実践交流会 (羽曳野市民会館別館)
ブロック別実践報告・研究発表
河内長野市養護教諭部会「心身の健やかな成長を導く健康教育を目指して」
藤井寺市保健主事部会 (小学校)

3. 研修内容

○ 6月30日 南河内地区保健連絡協議会研修会

『子供たちを被害者にも加害者にもしないために』

立命館大学 宮口 幸治氏

宮口先生は、医学博士・児童精神科医・臨床心理士であり、以前医療少年院に勤務したこともあり、当初は身構えながら勤務を始めたが、実際は想像とは異なっていた。入所している少年たちは、簡単な足し算や引き算ができない、漢字が読めない、簡単な図形が写せない、短い文章を復唱できない、身体が不器用などの特徴がみられた。みる力、きく力、想像する力がとても弱く、それが原因で聞き間違えたり、周りの状況が読めずに対人関係で失敗したり、被害的になったりしていた。そしてそれが非行の原因にもなっていた。

それら以外にも、感情コントロールが苦手で、すぐキレる、嫌なことを断れずに流されてしまう、人に助けを求めることができないなど、多くの少年たちは生きにくさを抱えていた。そして彼らに苦手なことは何かと問うと、みな口をそろえて「勉強」「人と話すこと」と答えた。そこで宮口先生は、みる力やきく力、人とコミュニケーションをとる力、感情をコントロールする力、計画を立てる力、身体をうまく使う力といった、少年たちの発達レベルに応じた、根本的なところから教育をやり直してあげたいと、「コグトレ」の研究につながられた。

「コグトレ」は、「認知〇〇トレーニング」の略称であり、〇〇には「社会面・学習面・身体面」のいずれかが入る。その3つの方向からの子供への理解と支援が必要であり、一日5分といった、わずかな時間を利用して少しずつ積み重ねていくことが勧められている。

一人ひとりの個性に応じた、そして発達段階に応じた個別的支援の在り方について、子どもの立場に立って考えさせられた研修会だった。

○ 11月8日 市教研 秋の研究集会

『救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと、学校として救急車が来るまでに「できること」「すべきこと』

和歌山県立医科大学 那須 亨氏

高度救命救急センターのフライトドクターでもある那須先生に、現場の教師が最も迷う、救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと、応急処置について具体的なケースごとに解説していただいた。講演の目標を具体的に、「救急車を呼ぶべきかの見極めができる」「救急車を要請した後の対応がわかる」「フィジカルアセスメントについて理解する」と掲げ、「生命を維持するための生理学的機能」の説明と、「熱中症」「外傷性出血」「アナフィラキシーショック」について症例問題（ケーススタディ）を一緒に解きながら、処置と救急車要請後にすべきことについても詳しく学ぶことができた。アナフィラキシーショックの実際の事例では、心停止までの時間や、救急車要請から到着までの各職員の行動を確認し、どこに問題があったかを学んだ。また、重症例とは逆に「軽症である」「病院に行かずに保健室や家庭で様子を見てよい」と判断できる、フィジカルアセスメントについても、より詳しく知ることができた。

※印象に残ったキーワード

- ・救命士向け GUMBA（ゲンバ）G原因 U訴え Mめし（最終食事摂取時刻）B病気病歴 Aアレルギー
- ・無料アプリ…MySOSでAEDの場所や近くの病院がわかる
- ・フィジカルアセスメント…第一印象 → バイタルサイン → 問診 → 随伴症状
- ・バイタルサイン…脈拍、血圧、呼吸回数、酸素飽和度、体温、意識
- ・生命を維持することは、脳に酸素を入れること
- ・訓練をしないことは、失敗を計画しているようなものだ

4. おわりに

今年度は、目標テーマ「健康なくらし」の中で、小中学校共通して取り組むことができる「学校での対応」について、講演会をもち、知識を深めることができた。本部会では、健全な生活習慣から安心して暮らせる生活環境まで幅広く様々なテーマが想起されるが、いずれの内容も養護教部会との連携をもちながら今後も研修を積んでいきたいと思う。

養護教諭（小・中）

<研究テーマ>

心身のすこやかな成長を導く
健康教育をめざして

1. はじめに

今年度は、南河内地区実践交流会において発表の年にあたり、ここ数年の研究をもとに準備し発表を終えた。また小中学校全体では、『心臓疾患』『発育評価』『緊急時の対応やけがの事例報告』『性に関する指導』などについて、研修や検討を進めた。

2. 研究経過

- 4月 総会 部長・副部長の選出、研究テーマと年間計画の作成
- 5月 班別研修
- 6月 部会 研修計画の検討、事例報告、班別研修、情報交換
- 7月 部会 定期健康診断の反省、班別研修、情報交換
定期健康診断の反省会（市教育委員会と合同）
班別研修
- 8月 勉強会 『学校心臓検診について』 近畿大学医学部附属病院 小児科 篠原 徹 氏
班別研修 『KJ法的分類によるデータのまとめ方について』
関西福祉科学大学 健康福祉学部 健康科学科 教授 大川 尚子 氏
『内容分析の評価方法について』
大阪府立大学 地域保健学域 看護学類 講師 古山 美穂 氏
- 9月 部会 定期健康診断の事後措置、事例報告、班別研修、情報交換
- 10月 部会 事例報告、班別研修
班別研修
- 11月 研究集会 保健主事・養護教諭合同研修
『救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと、学校として救急車が来るまでに「できること」「すべきこと』』
和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 助教 那須 亨 氏
班別研修
- 12月 部会 来年度の定期健康診断の準備、班別研修、情報交換
- 1月 部会 地区実践交流会のリハーサル、班別研修、情報交換
講演会 『性・人権教育を充実させる具体的な計画と内容の検討』
大阪府立大学 地域保健学域 看護学類 講師 古山 美穂 氏
- 2月 部会 地区実践交流会の最終準備、班別研修、情報交換
- 3月 部会 一年間の反省、次年度に向けて

3. 研究内容

小学校班

小学校養護教諭部会では、実態把握のために昨年度から作成中の「からだや性に関する指導」アンケート（保護者・教職員対象）を完成させ、保護者3,862名、教職員167名の回答を得た。8月に関西福祉科学大学の教授大川尚子氏からデータのまとめ方について研修を受けた。このアンケート結果を貴重な資料として、分析考察を行い、児童の今後の指導（指導案等）に生かせるよう努めるとともに、保護者にも「おたより」として今回の結果が提示できるように進めているところである。

中学校班

今年度も「性に関する指導」を中心に研究を行った。平成26年度に作成したコミュニケーション能力向上のための性に関する指導案を昨年度に数校で実践した。今年度はその感想をもとに、指導の効果を明らかにする（指導目的に合った内容であるか、次回の指導方針の修正につなげる）目的で、内容分析を行った。その中で、指導目的以上の効果がみられたこと、授業者によって偏りが出てしまうこと等が挙げられた。来年度以降も、全中学校で実践できるような働きかけを行っていききたい。

4. 研修内容

(1) 勉強会『心臓に関する勉強会』 近畿大学附属病院心臓小児科 篠原 徹 氏

本勉強会は、篠原医師の心臓病児への熱い想いで長年ご指導していただいている会である。今年度も、部員からの質問事項をもとに、川崎病既往についての心臓2次検診の取り扱い、胸痛を訴えたときの対応の仕方と応急処置、児童生徒によくある疾患、指導区分の扱いについてのお話を丁寧にわかりやすく説明していただくことができた。また、学校現場の現状や養護教諭自身の悩みに寄り添っていただき、検診や疾患のことをより詳しく教授していただけた。

(2) 研究集会

『救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと、学校として救急車が来るまでに「できること」「すべきこと』』

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 助教 那須 亨 氏

現場の教師が最も迷う、救急車を呼ぶべきかどうかの見極めと応急処置について具体的なケースごとに解説していただき、「生命を維持するための生理学的機能」の説明と、「熱中症」「外傷性出血」「アナフィラキシーショック」について症例問題（ケーススタディ）を一緒に解きながら処置と救急車要請後にすべきことについても詳しく学ぶことができた。また、重症例とは逆に「軽傷である」「病院に行かずに保健室や家庭で様子を見ても良い」と、フィジカルアセスメントを用いて判断する方法を解説していただけた。具体的には「腹痛」「頭痛」などについて、症例問題（ケーススタディ）を一緒に解きながらバイタルサインの取り方とフィジカルアセスメントについて、より詳しく知ることができた。

(3) 講演会『性・人権教育を充実させる具体的な計画と内容の検討』

大阪府立大学 地域保健学域 看護学類 古山 美穂 氏

古山先生には平成26年度より、「性に関する指導」において部会と連携し、指導助言をいただいている。今年度も中学校で、「内容分析の評価方法について」も指導していただいた。また講演会では、性に関するトピックス（性感染症、LGBT、男の子の性など）や、性の問題の現状などを専門的な分野から詳しく解説していただいた。また、学校現場で「性に関する指導」を充実させるための、具体的な計画や、指導内容についても、養護教諭の声に耳を傾けてもらい、意見を交換し検討することができた。

5. おわりに

今年度は、小・中学校共に南河内地区の発表があり、定例部会以外に、夏季・冬季休業中、他の日程でも班別研修を設け、その準備を計画的に進めてきた。その中で、「性に関する指導」についての研究に、大学の先生方の指導助言をいただきながら、時間をかけて活動した。そして、「発育評価」「緊急時の対応やけがの事例報告」についても研修を行った。

次年度以降も、これまでの研修を小中連携や外部機関との連携等でより深めていきたい。また合わせて、児童生徒の心身のすこやかな成長のために、よりニーズに応じた研修等の実施に向けて取り組んでいきたいと考えている。